



作家
元国際線乗務員
黒木安馬

【プロフィール】高校時に米国留学後、早稲田大学を経てJAL国際線客室乗務員として30年勤務。世界初の「カラオケ・フライト」や「1万メートル上空・北島三郎機上コンサート」などを実現させる。千葉の自宅は1300坪の山林を開墾してプール、テニスコート、コンサートホール等を手作りする。現在、(株)日本成功学会社長として自己啓発や社員教育で講演中。著書に「ファーストクラスの心配り」、「あなたの人格以上は売れない!」(プレジデント社)、「成「幸」学」(講談社)、「出過ぎる杭は打ちにくい!」(サンマーク出版)、「面白くなくちゃ人生じゃない!」(ロングセラーズ)、「小説・球磨川」(上下巻・ワニブックス)などがある。
E-mail:yasuma@myad.jp URL:http://www.7b.biglobe.ne.jp/~sanpercent-club/

21世紀だ! ————— 人生・農業リセット再出発 219

WASABI

源 頼朝の時代にできた英国ケンブリッジ大学で、学生や教授たちが箸を使って稲荷や巻き寿司、マグロの握り寿司の折詰弁当を食べている! 大学街には「WASABI」と看板を掲げた和食店があり、大勢の客がいる。ロンドンの駅店舗をのぞいてみると色々な「WASHOKU」が山積みしてあり、「SASHIMI-SET」と書かれた「BENTO」には、サーモンやマグロの握り寿司セットが日本円で1,300円! 日本の駅弁と内容も価格も変わらない。お買い得のコカコーラと寿司弁当のセットは900円。コーラと寿司!? 味噌汁300円、ギョウザ6個入りが520円、チラシ、枝豆となんでもありだ。日本のコンビニと同じく、鮭や昆布の「ONIGIRI」も数種類並べてあり300円。

いつの間に欧米人は生魚やコメを食べるようになったのだ? 生魚の刺身や寿司のゲテモノを食べる習慣はなかったのが1980年代に欧米で寿司ブームになり、SUSHI-BARができた。乗務で行ったニューヨークの5番街の回転寿司に入ってみてゲンナリしたことがある。魚は古くて口の中で耐え難い生臭さが広がり、ご飯はボロボロで食べた代物ではなかった。経営者も全員がコリアン、やっぱりな〜、ビジネスとしては許せるがアメリカ人が初めて食べて、この不味いのがSUSHIなのかと思われたら、日本人はたまったもんじゃない。

イギリスでクレソンの会社が3年前から日本ワサビを栽培し、ヨーロッパではWASABIブームで、ミシュランのレストランでも要望が多いという。西洋ワサビのホースラディッシュはローストビーフに必須だが、ワサビほどガツンと来ない。日本ワサビは沢の清流が豊富な環境で栽培されるが、水が豊かでないイギリスは畑にスプリンクラーで水を送る。出荷まで2年かけて育てた生ワサビは、日本の倍以上の1キロ約4万円で販売。刺身や寿司はワサビが無いと、気が抜けたビールみたいなものだろう。

イ ギリシの店舗「WASABI」を調べてみたら、創業は2003年、40店舗の寿司レストランと弁当屋の営業をし、ニューヨークでも日本料理を扱うファーストフードチェーンストアだった。寿司ネタは、現地向けに、カルフォルニアロール、マグロ、穴子、サーモンなどが主で、どら焼き、手巻き寿司、枝豆、刺身サラダもあるが、白身や青魚は扱っていない。レストランの雰囲気はファッションナブルで客層も国際的で人気店だ。

これは日本の快挙、流石は世界遺産の和食! これに続く日本人が海外に進出するきっかけになればと、嬉しくて写真を撮りまくった。ところが、である。調べるうちに心底ガックリした。創業者は1973年生まれのドン・ヒュン・キムという韓国人起業家で、キムチなどを商うビジネスマンだったのだ。商品名も店名も食品内容も完璧な日本のユネスコ無形文化遺産のWASHOKU。国際的ノットリ……とまではいわないが、ブランドと信頼の和食をパクった盗作である。だが和食は特許ではないし、大成功している事実は認めるしかない。

人生は、ヤッタもん勝ちである。だったら成功しているのを見たら、すぐ自分でもヤレば良いだけのこと! お持ち帰りのことを米英語ではTAKE-OUTというが、イギリス英語ではTAKE-AWAY。AWAYとは敵の陣地のこと、日本男児よ、国内で指をくわえて傍観している場合じゃない、海外に雄飛して一丁やったるかあ〜と、やる気のある者はいないのか! その気になれば、世界中の空港の待合室、都会の雑踏や公園でも、ピッツァや焼きそばは容器が少々面倒だが、「たこ焼き」や「たい焼き」だったら絶対に売れると世界を巡っていて確信する。世界中の柳の下には、まだまだドジョウがウジャウジャいませ。いまどき、資金持ち寄りのクラウドファンディングで会社の一つや二つは小学生でも作れる時代。ヤル気があるなら、すぐにでも、この成幸請負人が手伝いまっせ!